



平成 25 年 5 月 31 日
内 閣 府
宇 宙 戦 略 室

平成 25 年度「宇宙開発利用大賞」の募集開始について

平成 25 年度「宇宙開発利用大賞」の募集を 5 月 31 日より以下のとおり開始します。

1. 宇宙開発利用大賞とは

宇宙基本計画(平成 25 年 1 月 25 日宇宙開発戦略本部決定)における「利用の拡大」を促すため、宇宙開発利用の推進において大きな成果を収める、先導的な取組を行う等、宇宙開発利用の推進に多大な貢献をした優れた成功事例に関し、その功績をたたえることにより、我が国の宇宙開発利用の更なる進展や宇宙開発利用に対する国民の認識と理解の醸成に寄与することを目的とした表彰制度です。

2. 表彰対象

以下の事例(過去 1 年間の実績に限らない。)について、顕著な功績があったと認められる個人又は団体に対して表彰します。

	表彰対象
1	宇宙に関連し、商品・サービスを提供し、宇宙の利用拡大に成果を上げた個人又は団体
2	宇宙に関連し、今後の宇宙利用の拡大に成果が期待できる独創的な宇宙利用の方法の考案等を行った個人又は団体
3	中小企業、大学等で、宇宙に関連し、優れた技術を保有し、我が国宇宙産業の発展に貢献している個人又は団体
4	宇宙に関連し、優れた研究開発を行い、宇宙の開発利用に貢献している個人又は団体
5	宇宙に関連し、教育、広報や地域のまちづくり等において、宇宙の開発利用に貢献している個人又は団体

3. 表彰の種類

種類	件数	内容
内閣総理大臣賞	1件	極めて顕著な功績があったと認められる事例
内閣府特命担当大臣 (宇宙政策)賞	1件	特に顕著な功績があったと認められる事例
総務大臣賞	1件	情報通信の発展、地域の振興等の視点から特に顕著な功績があったと認められる事例
文部科学大臣賞	1件	科学技術・学術の振興の視点から特に顕著な功績があったと認められる事例
経済産業大臣賞	1件	鉱工業の振興の視点から特に顕著な功績があったと認められる事例
国土交通大臣賞	1件	国土交通分野における宇宙開発利用の推進の視点から特に顕著な功績があったと認められる事例
環境大臣賞	1件	地球環境保全、公害の防止、自然環境の保護及びその他の環境の保全の視点から特に顕著な功績があったと認められる事例
防衛大臣賞	1件	防衛分野における宇宙開発利用の推進の視点から特に顕著な功績があったと認められる事例
宇宙航空研究開発機構 理事長賞	1件	宇宙開発利用の技術の観点から顕著な功績があったと認められる事例

4. 応募期間

応募開始: 5月31日(金)

応募締切: 7月 4日(木)

(参考)

9月: 表彰者決定

10月10日(予定): 表彰式

5. 応募方法

公募方式(自薦他薦不問)

6. 問い合わせ先

募集要領・応募様式等の問い合わせ先・入手先は、内閣府から事務を受託した一般財団法人日本宇宙フォーラムになります。

募集要領・応募様式等入手先: <http://www.science-event.jp/space-riyo/>

問い合わせ先: 一般財団法人日本宇宙フォーラム内

宇宙開発利用大賞事務局 担当: 成田・榎

E-mail: space-riyo@jsforum.or.jp 電話: 03-6206-4902

(本発表資料のお問い合わせ先)

内閣府宇宙戦略室 中川、西川

電話: 03-5114-1928 (直通)